

# 黒の芸術

印刷博物館  
PRINTING MUSEUM,  
TOKYO

印刷文化学  
PRINTING CULTURE STUDIES

2025/4/26(土) - 7/21(日・祝)

会場 印刷博物館 開館時間 10時 - 18時(入場は17時30分まで) 休館日 毎週月曜日(ただし5月5日、7月21日は開館)、5月7日(水)  
入場料 一般1000円 / 学生500円 / 高校生300円 / 中学生以下及び670歳以上の方無料  
5月5日(月・祝)は無料、20名以上の団体は各50円引き、身体障がい者手帳等お持ちの方とその付き添いの方は無料  
主催 TOPPANホールディングス株式会社 印刷博物館  
協力 グレーテンベルク博物館 / クリングシユホール博物館 / シュテーデル美術館 / 広島経済大学図書館 / 町田市立国際版画美術館

Die Schwarze  
Kunst

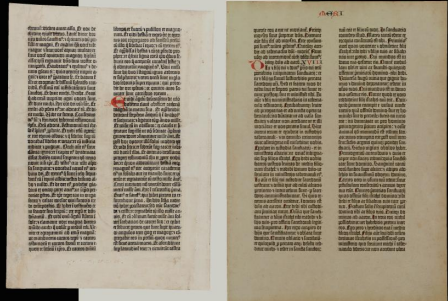
グレーテンベルクとドイツ出版印刷文化

# 黒の芸術

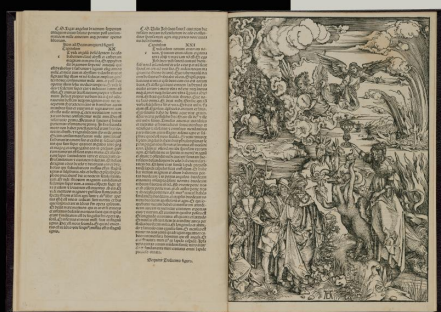
# 黒の技術

## グーテンベルクの発明は魔術だったのか

1000年以上の歴史を有する印刷史のなかでもグーテンベルクによる活版印刷術の発明は、大事件でした。中世末期の15世紀なかばに確立されたこの技術は、テキストの複製手段が主に手写だったヨーロッパを瞬間に席巻しました。発祥の地ドイツでは、魔術や魔法を意味する「ディ・シュヴァルツェ・クンスト」(die schwarze Kunst)と呼ばれ、独自の出版印刷文化が形成されます。本展では、今日産業の領域で過去のものともみまされて、いる活版印刷術と活字書体が国の文化形成に大きく影響を与えてきた様子を、その技術を生み、誇りとして現代に継承するドイツを通して振り返るとともに、グーテンベルクの功績に迫ります。



42行聖書(グーテンベルク聖書) 複製  
1455年頃  
目的聖書:印刷博物館  
新約聖書:グーテンベルク博物館



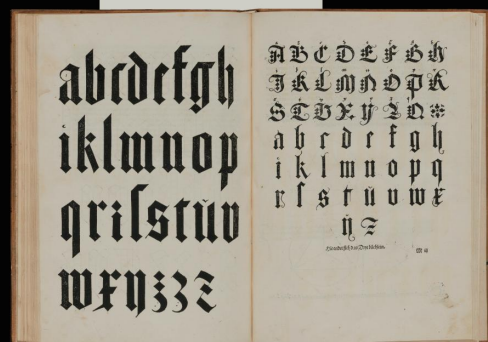
「聖書の複製」  
1511年  
印刷博物館蔵



グーテンベルクの版木「ドイツ諸著作集(全12巻)」  
1548-1559年  
印刷博物館蔵



「グーテンベルクの印刷」  
1517年  
印刷博物館蔵



「グーテンベルクの印刷」  
1525年  
印刷博物館蔵

### 講演会「グーテンベルク聖書とグーテンベルク博物館」

ウルフ・ゼルター博士(グーテンベルク博物館館長)  
ニル・ナハン博士(グーテンベルク博物館学芸員)  
4月26日(土) 14:00-17:00  
場所 印刷博物館 研修室 定員 70名(事前予約制)

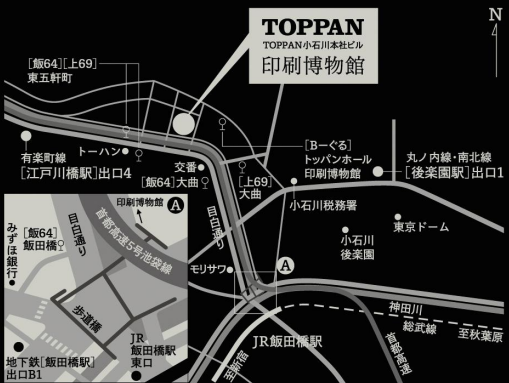
### 講演会「ライン川印刷のふるさと」

樺山絨(印刷博物館顧問)  
5月17日(土) 14:00-15:30  
場所 印刷博物館 研修室 定員 70名(事前予約制)

### ワークショップ

「復元活字で42行聖書の組版に挑戦」  
6月7日(土) 6月8日(日) 10:00-12:00  
場所 印刷工房 定員 各回4名(事前予約制・抽選)  
学芸員によるギャラリートーク  
5月10日(土) 7月5日(土) 11:00-11:45  
集合場所 印刷博物館企画展入口  
定員 各回20名(先着順・予約不要)

「グーテンベルクの印刷」  
講演会ワークショップは事前予約制です。  
申込時期など、当館ウェブサイトを確認ください。



お申込先、お問い合わせ先 印刷博物館  
<https://www.toppan-museum.com/>  
 TEL 03-3842-2000(TEL) FAX 03-3840-4567  
 〒128-8531 東京都文京区水道1丁目3番2号  
 TOPPAN小石川本社ビル

交通のご案内  
 江戸川橋駅 東京メトロ有楽町線(4番出口)より徒歩約8分  
 飯田橋駅 JR総武線(東口)東京メトロ有楽町線 東西線  
 南北線 都営大江戸線(B1出口)より徒歩約15分  
 後楽園駅 東京メトロ丸の内線(南北線)一番出口より徒歩約10分  
 都営三軒茶屋駅 都営三軒茶屋線(4番出口)より徒歩約3分  
 都営五軒茶屋駅 都営五軒茶屋線(4番出口)より徒歩約3分  
 文京区コミュニティバス(B1)「目白台」小石川ルート  
 「TOPPAN印刷博物館」下車徒歩約3分  
 TOPPAN小石川本社ビル地下駐車場と利用いただけます(有料)